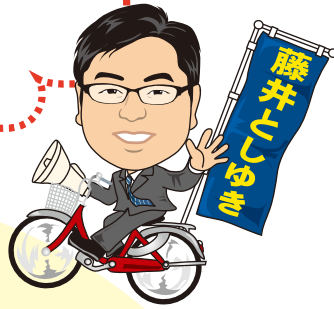


実現しました！ 市民の声



公園に複合遊具の新設

私の提案によって、市始まって以来の大型複合遊具が設置されることが決まりました。市は HP を用いて利用者の声を集めました。数件にとどまりました。私が SNS で問いかけたところ、20 数名から様々なご意見・ご提案をいただき、12 月議会で質問に取り入れることができました。

主な提案内容は、下記の通りです。

- ・一カ所の公園を集中して充実させるのではなく、特色ある公園を市内に分散して配置して欲しい。
- ・トイレや授乳室などを併設して欲しい。
- ・幼児と低学年児童など、年齢差で遊ぶ場所を離して区別できるようにして欲しい。
- ・安全性を確保して欲しい。

これらの声を踏まえて、30 年度の予算として、流山市内で一番大きな公園である総合運動公園に 2,500 万円相当の複合遊具設置が決まりました。更に、他の地区 3 カ所に分散して 1 台 500 万円から 800 万円の複合遊具設置を予定しています。



藤井俊行の一般質問などを元にした政策提案によって、平成 30 年度及び 31 年度の予算に、様々な事業が反映されました！

中には、何度も一般質問を重ね政策が推進できたこともありました。この 1、2 年で進捗した項目は以下の内容です。

児童館・ 児童センターの新設

人口急増する中、南流山中学校区とおおたかの森小学校区の 2ヶ所に、児童館・児童センターを新たに設置することが決まり、31 年度の主要事業として基本設計が実施されます。南流山地区が規模が大きいとのことです。平成 32 年度の開設を目指しています。



骨髄ドナー支援事業の 開始

骨髄ドナー支援事業を提案し、開始が決まりました。内容は、骨髄提供者に支援金を支給するものです。30 年度の予算に反映しています。



保育士の処遇改善

第一段階として、市独自で 8 千円の処遇改善策が実現しました。その後、県や国の補助も加わり、平成 30 年度は合計 4 万 3 千円の処遇改善を実施することができました。



学童クラブ支援員の サポートを市に要請

学童クラブ支援員の確保は、市としても力をいれてサポートしていきます。処遇改善として、月額 2 万円の支援が決まりました。



おおたかの森地区 自転車駐輪場確保

不足している、おおたかの森地区の自転車駐輪場は、地権者と交渉して場所の確保を進め増設することが決まりました。





流山市議会議員

藤井としゆき通信版

ホームページ <https://www.chiba-fujii.com/> メールアドレス go@chiba-fujii.com

市民の声を聞く役目、 それは市議会議員です。

市長がどんなに優秀でも、すべての市民の声を聞くことは出来ません。私たち一人ひとりの市議会議員が、きめ細やかに、市民の声を聞き、それを政策として提案する役目を担っています。

藤井俊行は「市民の声をカタチに変えます!」をスローガンに、議会報告会や Facebook などの SNS を活用しながら、市民の皆様の意見を聞いています。

例えば、「不便だな」「こんなことが出来たらな」「こんな政策を進めてほしい」などの具体的な意見を元に、政策を検討し、市政に提案しています

藤井としゆきの実績や政策については
 ホームページ HP:<https://chiba-fujii.com/>



Facebook では、直接市民の皆様と意見交換を
 行っています。市民生活に密接にかかわる政治を
 身近なものにできればと考えています。



検索!!



藤井俊行後援会

藤井としゆき

検索

〒270-0121 流山市西初石 1-776-36 TEL/FAXL:04-7152-3000
 メール :go@chiba-fujii.com HP:<https://chiba-fujii.com/>